

大阪府泉南市における基本計画の概要

計画のポイント

泉南市では、古くから繊維産業等の製造業が基幹産業となっており、関西国際空港開港を機に臨海部のりんくうタウンには食品製造業を含め多くの製造業が集積している。また、幹線道路については、阪和自動車道、国道26号線、府道63号線等の主要地方道が広域的に周辺地域と結ばれている環境を背景に、卸売・小売事業が集積している。1次産業についても、とりわけ農業については泉州地域の特産品である水ナスや里芋等、多種多様な農作物が栽培されている。本計画では、こうした充実した交通インフラ軸に、市内の各産業と連携することができる企業等の進出を推進することで、製造業をはじめとした産業の活性化、販売の安定化、販路拡大を図ることにより多様な働く場の創出や、定住人口補確保等、地域経済の好循環の実現を目指す。

促進区域

大阪府泉南市

経済的効果の目標

1件あたり平均68.89百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を2件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.27倍の波及効果を与え、促進区域で175百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること】

- ①泉南市のプラスチック製品製造業、繊維工業、食料品製造業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ②泉南市の関西国際空港、鉄道、主要道路等の充実した交通インフラを活用した卸売・小売・物流分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- 付加価値増加分：68.89百万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：1%以上増加
- 雇用者数：4%以上増加
- 雇用者給与等支給額：4%以上増加

制度・事業環境の整備

立地促進奨励金、雇用促進奨励金、土地活用促進奨励金、水道料金・下水道料金助成、商工業振興事業補助金、ふるさとせんなん事業者応援補助金など

地域経済牽引支援機関

泉南市創業支援ネットワーク（泉南市商工会、金融機関（池田泉州銀行・紀陽銀行・大阪信用金庫）、近畿職業能力開発大学校、地方独立行政法人大阪府立産業技術研究所、株式会社日本政策金融公庫）

《促進区域図》



計画期間

計画同意の日（令和7年6月20日）から令和12年度末日まで